



kenma

報道関係者各位

2026年5月12日
アイオン株式会社

**半導体の現場発！新素材クレマタッチで“令和のオシボリ”が誕生。
オシボリの2.8倍柔らかい、顔を拭きたくなるリフレッシュガジェット
『テックオシボリ』**

2026年5月12日（火）よりオンライン販売開始

吸水スポンジのパイオニア・アイオン株式会社（所在地：大阪府中央区、代表取締役社長：中村 勝）と、あらゆるビジネスや製品・サービスのフラッグシップをデザインの力で開発・支援する株式会社kenma（本社：東京都新宿区、代表取締役：今井裕平）は、吸水ツールブランド「STTA（スッタ）」の第5弾商品として、これまでのオシボリを再解釈したリフレッシュガジェット「テックオシボリ」を、2026年5月12日（火）よりアイオン楽天市場店「AION SuiSui生活」、Amazonにて販売いたします。

（テックオシボリ公式サイト：<https://www.stta.info/techoshibori>）



席に着くと同時に同時に出される、ほかほかのオシボリ。周りの目を気にしながら、思い切って顔を拭いたときの心地よさに、感動を覚えたこともある方が多いのではないのでしょうか。

半導体の生産を吸水スポンジで支えるアイオンは、「あのオシボリ体験を、日常的に楽しむことができないか」といった当社の社員の発想を起点に、古くから親しまれるオシボリをリフレッシュガジェットとして再解釈。半導体の生産を支える、優れた吸水技術を活用して作った新素材「クレマタッチ」を活用し、令和のオシボリ「テックオシボリ」を開発しました。

テックオシボリは「タオルは乾いた状態で使うもの」という常識を覆す、水分を含ませて使う超柔軟・極ふわウェットタオルです。お湯や冷水で濡らすだけで、オシボリ体験の準備は完了。あとは顔に置く、首を拭くなどすることで、極上の爽快感をお楽しみいただけます。

こうした使用感を支えるのが、人肌のために開発した新素材「クレマタッチ」です。クレマタッチとオシボリを比べると、約2.7倍の含水量を持ちながら、手で絞った後の残水量はおよそ半分。水分を含みながらも絞りやすい、快適な使い心地を実現しています。さらにはクッション性も、オシボリの約2.8倍も高いことが明らかとなっています。

当社はテックオシボリを通してオシボリがもたらすあの快感を、お店の中だけでなく日常生活の中にもまで広げてまいります。

【報道関係者様 お問い合わせ先】

STTA（スッタ） PR 事務局：高田

Mail：r-takada@rootspr.org TEL：080-6354-8877（高田携帯）



kenma

開発背景



一人のオシボリ好きから生まれた、令和の極ふわオシボリ

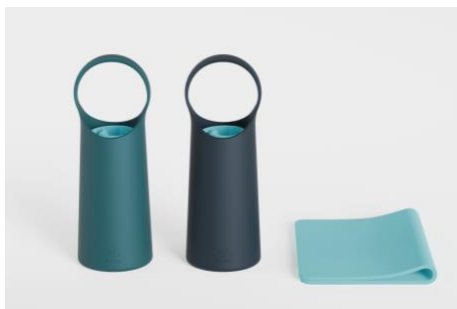
テックオシボリの開発に着手したきっかけは、社内のオシボリ好きの社員の声でした。「オシボリを渡されて、これまで顔を拭かなかったことがない」。そう言い切るほど、オシボリに深い愛着を持つメンバーです。外でオシボリに触れるたび、「この気持ちよさは、なぜこの場でしか味わえないのか」。そんな疑問を持ち続けていました。

こうした思いを起点に、オシボリ発想のリフレッシュガジェット「テックオシボリ」の開発プロジェクトは始まりました。従来のオシボリはその場で提供されることを前提としていることから、持ち運びには適していません。また、市販のタオルやウェットシートでは、あの肌あたりを再現することは困難でした。

そこで着目したのが、当社が半導体の生産現場で扱ってきた吸水素材です。素材の構造や厚み、含水時の状態を何度も見直すなど、およそ3年の歳月をかけて開発した新素材「クレマタッチ」は、水分を含んだ瞬間にやわらかく変化し、高いクッション性を発揮します。この特性により、オシボリ特有のやさしい肌あたりを、持ち運べる形で実現することができました。クレマタッチを活用することで完成したのが、令和のオシボリ「テックオシボリ」です。外出先や移動中など、日常の中であの感覚をより身近に楽しめる環境を提案していきます。

製品概要

アイオンによる新開発素材「クレマタッチ」を用いたリフレッシュガジェットです。水を含むとすぐに柔らかくなり、顔に乗せたり肌を拭いたりすることで、オシボリらしい極上の心地よさをお楽しみいただけます。携帯に便利なケースも付属します。



名称：STTA テックオシボリ

価格：2,200円（税込）

カラー：ブルーグリーン、ダークネイビー

サイズ：高さ174mm×直径62mm

重さ：約76g

材質：PVAスポンジ（オシボリ）

シリコーン（ケース）

販売先：[AION SuiSui生活](#)、[Amazon](#)

公式サイト：<https://www.stta.info/techoshibori>

<使い方>



【報道関係者様 お問い合わせ先】

STTA（スッタ） PR 事務局：高田

Mail：r-takada@rootspr.org TEL：080-6354-8877（高田携帯）



kenma

浸す：付属のケースに水を注いで、テックオシボリを浸します。

拭く：ケースから取り出し、顔や首等を拭きます。

しまう：サイドポケット等、通気性のよい環境にしまって持ち運ぶのがおすすめです。

<ポイント>



・濡らして使う、令和のオシボリ

水やお湯で濡らすだけで、レストランや美容室でお馴染みのオシボリの爽快感を、日常の合間に取り入れることができます。

・超柔軟・極ふわの肌ざわり

クレマタッチにより、超柔軟・極ふわな肌ざわりを実現しました。濡れたタオル特有のゴワゴワ感はなく、ふんわりとしたやさしい肌あたりが特徴です。



・多様なシーンに寄り添う1枚

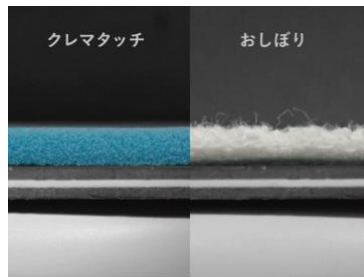
汗だくでオフィスに到着した時や、始業前に気持ちを切り替えたい時に。またはデスクワークの合間や、短時間でリフレッシュしたい時など、多様なシーンに寄り添う1枚です。

独自素材「クレマタッチ」について

<特徴>



超柔軟・極ふわの肌触り



優れた低摩擦性



絞りやすさと優れた排水性

・超柔軟・極ふわの肌触り

吸水スポンジのパイオニア・アイオン株式会社が、人の肌のために開発した独自素材です。半導体・精密機器など繊細な接触が求められるハイテク産業を支える技術力で、肌ざわりを徹底的に追究しました。

・唯一無二の柔軟性と低摩擦性

アイオンが生産する吸水スポンジの特徴である「微細な気孔が網目状に張り巡る構造」を見直し、より緻密な立体構造を実現。「柔軟性」「低摩擦性」を飛躍的に高めました。

・優れた排水性

従来の吸水スポンジ素材（PVA）は、一度濡らすと乾きにくいことが課題でした。クレマタッチは優れた排水性で“濡れたまま”の悩みを解消し、日に何度も使うことができる日常使いのスポンジ素材です。

【報道関係者様 お問い合わせ先】

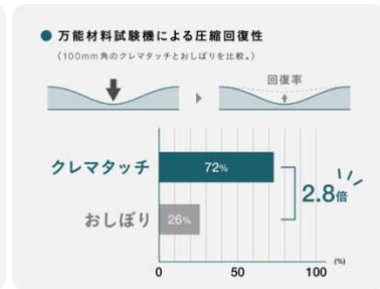
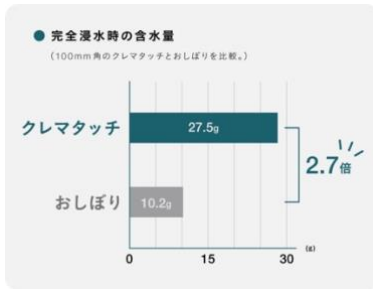
STTA（スッタ） PR 事務局：高田

Mail：r-takada@rootspr.org TEL：080-6354-8877（高田携帯）



kenma

<従来のオシボリとの比較>



・約2.7倍の含水量

一般的なオシボリ(綿 100%、目付 260g/m²)と比較して約2.7倍の含水量を持つことから、顔や肌にしっとり馴染む、気持ち良い拭き心地をお楽しみいただけます。

・絞った後の残水量は約1/2

手で絞った後の残水量は、オシボリの約半分。約2.7倍の含水量を持ちながらも水切れもよく、湿った状態が長引かないため、臭い残りや生乾きのストレスを減らします。

・約2.8倍のクッション性

圧縮回復性は一般的なオシボリの約2.8倍を記録。やわらかく包み込まれるような、極ふわな拭き心地をお楽しみいただけます。圧縮回復性とは、押したときに適度にへこみ、力を離すとすばやく元の形に戻る性質のことです。この性質が高い素材は心地よいクッション性があるのが特徴です。

STTAについて



STTAは「水滴ストレスをなくす -NO Suiteki Stress.-」をコンセプトに、日常の水滴ストレスを低減する吸水ツールブランドです。様々な水滴シーンでのスムーズな拭き取りを実現するために、5年以上の歳月をかけて独自開発した特殊スポンジ「ソフラス」を採用し、身近な生活に起こる様々な”水滴ストレス”のシーンに応じたアイテムを展開しています。STTAという名前には、ソフラスの高い吸水力にフォーカスし、アイテムを使った瞬間の「水を吸った！という驚き」を体験していただきたいという想いを込めました。

アイオン株式会社について (<https://www.aion-kk.co.jp/>)

AION

会社名：アイオン株式会社
所在地：〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2-6-5 ソフト99ビル4F
設立：1999年12月1日
代表：代表取締役社長 中村 勝
事業内容：吸水・洗浄事業、ろ過事業、研磨事業、生活資材事業、環境事業、医療事業

株式会社kenmaについて (<https://www.kenma.co>)

「日本の中小企業を脱下請け化させる」デザインと戦略立案のプロフェッショナル集団。代表取締役の今井裕平が神戸大学大学院を修了後、安井建築設計事務所、日本IBM、電通コンサルティングを経て、2016年に株式会社kenma創業。

企業の見過ごされた強みを発掘して、その会社の看板商品・サービスを創り出す「フラッグシップデザイン」を提唱。代表作のメモがわりに使えるリストバンドwemoは100万本を超える大ヒットを記録。その他、コクヨ初の賃貸住宅事業「THE CAMPUS FLATS Togoshi」、吸水スポンジタオル「STTA」、伊勢茶ボトルレンタルサービス「朝ボトル」など、数字で成果を示すことにこだわり、これまでにないユニークな商品・サービスを仕掛けている。

グッドデザイン賞をはじめ、IAUD国際デザイン賞、フェーズフリーアワードなど社会課題解決を対象としたデザイン賞を多数受賞。2024年「ヒット商品を次々と生み出すデザイン会社」として、テレビ東京『カンブリア宮殿』に出演。2025年2月初めての著書『すごいアイデア』（祥伝社）が刊行される。

【報道関係者様 お問い合わせ先】

STTA (スッタ) PR 事務局：高田

Mail：r-takada@rootspr.org TEL：080-6354-8877 (高田携帯)



会社名：株式会社kenma
本社：〒162-0814 新宿区新小川町8-24-1 実森ビル3F
代表者：代表取締役 今井 裕平
事業内容：デザイン・ビジネスコンサルティング、
ブランド・製品・サービス・空間デザイン

【報道関係者様 お問い合わせ先】

STTA（スッタ） PR 事務局：高田

Mail：r-takada@rootspr.org TEL：080-6354-8877（高田携帯）